要請番号(JL05125B10)

募集終了





国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
バングラデ シュ	H112 言語聴覚士	20~45 歳のみ	個別	新規	2年	• 2026/1 • 2026/2 • 2026/3 • 2027/1











【配属機関概要】

1)受入省庁名(日本語)

2) 配属機関名(日本語)

保健家族福祉省

シレット医科大学病院

3)任地(シレット県シレット市) JICA事務所の所在地(ダッカ県北ダッカ市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (飛行機+バス で 約 3.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先は、1962年に設立されたシレット管区最大の公立総合病院。36の科から構成されており、病床数約900床、1日当たりの外来患者は約3,500名、総職員数は約1,500名。約300名の医師と7000名の看護師が在籍しているほか、多数の研修医や看護実習生を受け入れている。現在、JICA技術協力事業「看護サービス人材育成プロジェクトフェーズ2」(2021~2025年)により、看護人材育成支援が実施されている。また、ユニセフやアジア開発銀行、米国政府等からも協力を仰い でいる。

シレット医科大学病院HP

【要請概要】

1) 要請理由・背景

配属先の耳鼻咽頭科では、医師13名および看護師25名が在籍し、約15名の研修医とともに、外来患者と入院患者に対する医療サービスを提供している。同科では、言語聴覚障害を有する患者もいるが、言語聴覚士の資格を保有するスタッフがおらず、全ての障害者に適切なサービスが行き届いている状況とは言い難い。また、国内の障害者数は、全人口の7~10%と言われており、障害者福祉分野全体の底上げが喫緊の課題となっている。このような背景のもと、配属先は、海外の知見を取り入れつつ、言語聴覚障害者への支援サービスを改善していきたいと考えており、協力隊の派遣要請がな された。

2) 予定されている活動内容(以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しな がら活動を進めます)

- 耳鼻咽頭科に所属し、自身の専門性や経験に応じ、同僚に対して以下のいずれかの活動を行う。 1. 人口内耳手術を受けた患者(主に幼児)の継続的なリハビリに関する助言。 2. 言語 聴覚障害(脳卒中) 麻痺や悪性腫瘍、外傷、ダウン症等)を有する患者のリハビリに関する支援。
- 2. 言語概見障害(脳卒中万M)降で悪性腫瘍、外傷、ダウン症等)を有する
 3. 最新の言語聴覚療法に関する勉強会やセミナーの開催。
 4. 各種リハビリ器具・用具の改良や新規開発、環境整備に関する支援。
 5. 他科の入院患者のリハビリに関する助言等、配属先の依頼する業務。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

リハビリ器具・用具全般

4) 配属先同僚及び活動対象者

耳鼻咽頭科長 男性 40代 医師 13名 男女 30〜40代 研修医 15名 男女 20代 看護師 25名 女性のみ 20〜40代 患者および患者の保護者 多数

5) 活動使用言語

6) 生活使用言語

7) 選考指定言語

ベンガル語

ベンガル語

英語(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]: (言語聴覚士)

[学歴]:(専門学校卒) 備考:同僚への指導を行うため

[性別]:() 備考: [経験]: (実務経験) 2年以上 備考:同僚への指導を行

うため

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

気温: (15~40℃位) [電気]: (安定) [気候]: (熱帯モンスーン気候)

電話可) [通信]: (インターネット可 [水道]: (安定)

【特記事項】

・人口内耳を有する患者へのリハビリ経験があると尚良い。・主な活動内容は同僚への指導であり、基本的に患者への直接的なリハビリは行わない。

COPYRIGHT(C)1995-2015 JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY. ALL RIGHTS RESERVED.